

学校だより



市川市立平田小学校

いなほ
稲穂

学校教育目標

夢をもち、たくましく生きる
子どもの育成

令和5年11月16日

No.17

校長 蜂須賀 久幸

～共に学ぶ 共に育つ 共に感動する 共に未来を創る～

<https://ichikawa-school.ed.jp/hirata-sho>

児童生徒の健康を支える給食、栄養士・調理員は…

何年も前は、給食用のナフキン持参が当たり前でした。清潔なナフキンを敷いて、食べ終わると机の引き出しにしまって持ち帰ります。残したパンや使わなかったマーガリンを内緒で包む子もいたような気がします。こうしたナフキンを持ち帰ることを忘れることもしばしばでした。ですから、机の中からカピカピのパンや潰れて溶け出したマーガリンが登場なんてことも珍しいことではありません。でも今は清潔なトレイがありますから、そんな心配は無用です。牛乳だって瓶でした。給食当番の牛乳係は重かった！三角パックの時代を覚えている方もいるでしょう。

少し前に、給食後の職員室で脱脂粉乳の話題になりました。年代が同じでも地域によって違いがあるようです。そのほか、クジラ肉やコッペパンなど世の中の情勢によって給食も変わってきました。郷土料理やご当地メニューなどがニュースで紹介されることがあります。この先、給食がどんなふうになっていくか楽しみは尽きません。

給食内容が牛乳だけの「ミルク給食」や牛乳とおかず等が提供される「補食給食」という時代があります。その後、給食の内容がパンまたは米飯、あるいはこれに準ずる小麦粉食品など、そしてミルク及びおかずのある給食「完全給食」に移行していき、現在では当たり前となっています。さらに市川市では完全無償化を実現しています。

ところで、学校給食の献立作成は、素人から見てもとても大変だと思わざるを得ません。栄養価を計算し、必要カロリーの近くで主食・主菜・副菜・汁物などを組み合わせていくわけですが、使用する食材も栄養士に任せられます。地産地消（千葉県では「千産千消」）を考え、旬の食材を選び、味付けを工夫します。できる限り残菜を出さないようにしますが、食品ロスも少なくないようです。本校のように第八中学校にも給食を提供する「親子給食校」の栄養士や調理員の苦勞は、単に食数が増えるだけではないはずです。

こんな中、現在学校給食は物価高の影響をダイレクトに受けています。戦争・紛争の影響でエネルギーや小麦、トウモロコシなどの穀物の値段が上がりました。その他の食品の値上がりも顕著です。これに加え、天候に左右される野菜類の入荷量によって価格が変動する状況ですが、限られた金額でやりくりしようと工夫しているのです。少しでも安い食材に置き換えて、子供たちの健康を食という側面から支えてくれています。やむを得ず給食費の値上げに踏み切りましたが、無償化により学校給食のありがたみが薄れているかもしれないと思うと残念でなりません。

数年ぶりの給食試食会を、昨日までの2日間で行いました。約60名の方に食べていただきましたが、学校栄養職員の想いをできるだけ多くの方に伝えたく、以下に紹介します。

私が献立を作成する上で気をつけていることは、“彩り”と“季節感”とメニューの“配置”の3つです。理想の献立を提供したい想いは強いですが、これに大きく立ちまはる3つの壁、「1食307円の予算」「栄養価の充実」「食数の多さ（小中合わせて約1200食）」は如何ともしがたい事実です。また、特に今年は猛暑の影響で野菜も高く、何でもかんでも高騰してしまいどうしたものだろうと毎月頭を悩ませています。

展示された給食の見本を見る子供から「なあんだ、今日はデザートがないのかぁ」と言われると「ごめんね。明日はあるからね」と返さざるを得ず切ない気持ちになります。毎日デザートを添えたいのはやまやまですが、なかなか難しいところです。

給食試食会のアンケートを読むと、「味が薄いと感じた」「家庭の味が濃いのだと思った」などの感想が多くみられました。学校給食では、1食あたりの塩分量は2g以内とされています。巷では味が濃くて美味しいものがあふれています。それに比べてしまうと、学校給食は確かに薄く感じるかもしれません。ただし、それを補うためにたくさんの野菜と出汁を使っています。子供たちが旨味を感じて「おいしい！」と喜んでくれるよう努力・工夫しています。

クラスによっては食缶が空っぽになって返ってきます。学校全体で「残菜ゼロ」になる日が訪れることを妄想(笑)して日々奮闘中です!!

【栄養士 関根洋子】

12 December



現時点での予定です。変更・追加がある場合もありますので、学年だよりでもご確認ください。

※ 右欄も含め、丸数字は学年

- 1 日 (金) 学校徴収金引落日
- 5 日 (火) 校外学習④ (佐原ほか)
- 6 日 (水) 委員会活動、SC相談日
- 11 日 (月) 希望面談 (13:30 下校) ~15 日
- 12 日 (火) 修学旅行~13 日
- 14 日 (木) ピカブー読み聞かせ③
- 16 日 (土) 管弦楽フェスティバル (吹奏楽部)
- 19 日 (火) 給食最終日、市内巡り③
- 20 日 (水) 4校時日課 (12:00 下校) ~21 日
- 22 日 (金) 2学期終業式、3校時日課(11:10 下校)
- 26 日 (火) 学校閉庁日&年末年始休業~1/3
- 1/9 (火) 3学期始業式、3校時日課 (11:10 下校)



こども作品展出品者を紹介

16~19 日まで開催。平田小児童や保護者への公開は、18 日(土)9:30~12:00。

【図工(平面)】

- ①M. M
- ②U. Y
- ③Y. M
- ④R. K
- ⑤O. Y
- ⑤K. S
- ⑥N. S

【図工(立体)】

- ①N. R
- ①Y. E
- ①Y. S
- ②O. I
- ②S. S
- ③Y. N
- ③Y. M
- ④K. U
- ④K. E
- ⑤O. I
- ⑤K. Y
- ⑥O. A

【書写の部】

- ①M. I
- ②K. H
- ③I. C
- ③T. K
- ④I. H
- ⑤S. A
- ⑥Y. R

【家庭の部】

- ⑤H. S
- ⑤K. K
- ⑤K. A
- ⑥M. Y
- ⑥N. K
- ⑥K. Y



【新聞展優秀賞】4年1組学級新聞

感動!

市川市児童生徒音楽会

主催 市川市教育委員会 市川市音楽教育研究会



11月9日(木)に市川市文化会館で行われた市内音楽会、6年生が平田小学校の代表として参加しました。披露した曲目は『Believe』(ピアノ伴奏:Mさん)と『変わらないもの』(ピアノ伴奏:Hさん)の2曲。練習の時以上の力を発揮しました。本番に強い子供たちです。代表数名による冒頭の歌い出しがあったり、皆の表情がとてもよかったです。子供たちの歌を聴いて久しぶりに鳥肌が立ちました。以下に、講師の先生からいただいた感想の一部を紹介します。

- * 曲の構成を考えた歌い分け、表現の工夫が決まっていました。特に『変わらないもの』冒頭の二重唱もブラボーです。
- * 自然で無理のない発声で、やわらかいハーモニーです。一音一音丁寧に歌い、心に沁みる合唱でした。
- * 『Believe』の代表児童の歌が、よく響いて素晴らしかったです。全体が子供らしい素直な発声で歌っていました。『変わらないもの』では、歌詞を大切に歌っている気持ちが伝わってきました。
- * ソロから合唱への変化が、とても格好良かったです。発声が柔らかく、全体的にソフトな仕上がりでした。



昨日までの3日間、6年生は学年閉鎖の措置をとりましたので、修学旅行を12月12日に延期しました。インフルエンザが猛威を奮っています。うがい・手洗い・マスクなど予防に努めてください。